

# 小説の登場人物たちも闊歩した 温泉のまち道後を歩いてみよう

かっぱ

日本最古の湯といわれ、数多くの伝説に彩られた道後温泉や、由緒ある寺社など、歴史と情緒あふれる湯のまちを巡ろう。

**スタート** 「道後公園」からスタート!

「道後公園」のすぐ前が  
道後公園 湯築城跡の入口

道後公園 湯築城跡入口から  
15まで徒歩6分

15から伊佐爾波神社まで徒歩8分

のぼさんと歩く

坂の上の 雲マップ

# ゆ〜湯〜道後コース

- 小説ゆかりの地 (小説に登場する内容)
- 小説関連地
- その他の地域資源
- 寄り道チェックポイント



番外編

## 29 四国霊場第五十一番 札所石手寺

創建は8世紀といわれ、2体の金剛力士像が安置された国宝の二王門、重文の三重塔・鐘楼など見所が多い。  
※子規記念博物館より徒歩15〜20分。



石手寺三重塔

「道後温泉(駅)」に戻ったらゴール!

ゆ〜湯〜道後コースゴール!

## Check 道後放生園(足湯・カラクリ時計)

道後温泉駅前の公園には、小説『坊っちゃん』の登場人物が時を告げるカラクリ時計、足湯などがある。



## Check 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉(あすかのゆ)

道後温泉本館と同じく、全国でも珍しい、加温も加水もしていない源泉かけ流しの「美人の湯」。建物のコンセプトは、日本最古といわれる温泉にふさわしい、596年聖徳太子の来湯や661年斉明天皇の行幸などの物語や伝説が残る、飛鳥時代の建築様式を取り入れた湯屋。



6:00〜23:00 (2階は22:00まで)  
※別途、札止め時間有り  
089-932-1126

17から道後放生園まで徒歩9分

ゆ〜湯〜道後コース

## Check 道後公園 湯築城跡

中世の伊予国守護大名、河野氏が居城していた城跡。公園として整備され、武家屋敷などが復元されている。

展示施設9:00〜17:00  
月曜日(祝日の場合は翌日)12/29〜1/3  
089-941-1480



## 15 子規記念博物館

正岡子規の生涯や業績を紹介する文学系博物館。子規の世界を通して松山の文化や文学にも触れることができる。館内には愚陀佛庵の一部を復元。案内をしてくれるインストラクター(無料・予約制)がいる。

5/1〜10/31 9:00〜18:00  
11/1〜4/30 9:00〜17:00 (入館は閉館の30分前)  
火曜日(祝日の場合はその翌日)  
089-931-5566



## Check 伊佐爾波(いさにわ)神社、宝厳寺

伊佐爾波神社は河野氏の鎮守であり、藩政時代には八社八幡の一番社として崇敬された。宝厳寺は一遍上人の生誕地。



## Check ひみつジャナイ基地

「道後アート 2019・2020」で制作されたアート作品で、あずまのような佇まいの外観で、神社仏閣にみられる優美な曲面を描く屋根が特徴です。入場無料で、どなたでもご利用いただけます。

11:00〜17:00  
火曜日及び水曜日 (臨時休館する場合あり)  
080-6372-3702



## 16 道後温泉本館

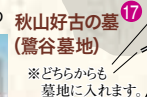
3000年の歴史を持つという日本最古の温泉で、古くは皇族や聖徳太子も訪れたといわれる。温泉好きの漱石が通った木造三層楼の本館は、国の重要文化財に指定されている。

【霊の湯入浴】  
6:00〜23:00(札止めは、22:30まで)  
【又新殿観覧】  
9:00〜17:00  
089-907-5554



## 17 秋山好古の墓(鶯谷墓地)

秋山好古の墓は道後温泉にほど近い道後鶯谷墓地にひっそりとある。東京の青山墓地にも秋山好古の墓がある。



秋山好古の墓(鶯谷墓地)  
※どちらからも墓地に入れます。

